新企画 アンデスを代表する華麗な氷雪群をめぐる

アンデス・ブランカ山群トレッキングとワラス滞在日帰りハイキング 12日間

お申込みはこちら

アンデス山脈の中でも名峰の数々が集中するブランカ山群の2つの谷をテント4泊の行程でトレッキングを楽しみます。短期間ながら毎日名峰が目の前に次々と現れる山岳展望は圧巻です。前半はワラス、カルワスの滞在中、高度順応を図りながらしっかりとトレッキングに備えます。アンデスの最も見応えのある名峰・秀峰群を楽しめる充実のコースです。

発着地 東京

歩行時間 | 宿泊高度 健康診断 | 宿泊施設 ホテル ロッジ テント

出発日～帰国日	旅行代金
6／3㈬～6／14㈰	¥986,000

- ●燃油サーチャージ（2026年1月20日現在：目安約30,800円）が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ●米国ESTA（エスタ＝電子渡航認証システム、実費40USドル＋申請料金4,400円、2026年1月20日現在、手数料・消費税込み）の取得が別途必要となります。
- ●ツアーリーダー（添乗員）：東京から東京またはリマからリマまで同行します。
- ●最少催行人数：10人 ●食事：朝8回、昼8回、夕8回
- ●利用予定ホテル：Bクラス以上。リマ/ウィンダム・グランド・コスタ・デル・ソル・リマ・エアポート　カルワス/ホテル・エル・アブエロ　ワラス/アンディーノ・クラブ・ホテル
- ●一人部屋利用追加料金：**¥78,000**（ロッジ泊、テント泊を除く）
- ●利用予定航空会社：アエロメヒコ、デルタ航空、エア・カナダ、アメリカン航空、日本航空、ラタム航空、全日空、ユナイテッド航空、アビアンカ航空、ラタム航空

ビジネスクラス、プレミアムエコノミークラスをご希望の方はお問合せください。

※「標高3,800m以上の高所に宿泊するコース」にご参加の場合、所定の健康診断を受けていただきます。健康診断にかかる費用はお客様のご負担となります。
※高山病の影響は個人差はありますが標高3,000m台後半に宿泊する場合から顕著に現れてきます。アルパインツアーでは、皆様の安全なご旅行のために専門医（日本登山医学会・登山者検診ネットワーク）のご協力のもと、所定の高所健康診断システムをとっておりますので、ご協力をお願いいたします。

ブランカ山群核心部を歩く

華やかなヤンガヌコ谷から美しサンタクルス谷へ、毎日秀峰群を眺めながら歩く贅沢なトレッキングです。専用車を使い効率よく高所順応を行い、高所に体を慣らした後にトレッキングを開始します。熟練したガイドが同行し、コックや馬方達のサポートでキャンプ地では快適に過ごす事が出来ます。充実のトレッキングが楽しめることでしょう。

▲ブランカ山群の雄大な山並み

日程	発着地	スケジュール／食事【宿泊地】
1	東　京　発 リ　マ　着	午後、東京✈北中米経由都市で乗り継ぎ、ペルーの首都リマへ。 ㊀機㊀【リマ泊 H】
2	リ　マ　発 ワ ラ ス　着	午前、✈国内線でワラスへ。 午後、🚌ウィルカコチャ湖へ（約2時間）。素朴な家々が点在し、アンデスの高地ならではの色鮮やかな高山の花々も見られます。着後、**湖畔周辺のハイキングを楽しみます**（徒歩約2時間）。 朝昼夕【ワラス泊 H】
3	ワ ラ ス　発 静寂の氷河湖 ラフコルタ湖往復（高所順応日） カ ル ワ ス　着	朝、🚌ワラス発。高所順応を兼ねて、特別入域許可が必要な**静寂のラフコルタ湖（4,250m）を往復。名峰ワンツァンの大氷壁から氷塊が氷河湖に崩落する光景は圧巻です。**その後、🚌ワラスより400m低いカルワス（2,650m）へ。 朝昼夕【カルワス泊 L】
4	カ ル ワ ス　発 プンタ・オリンピカ チュルワルカ　着	朝、🚌ウルタ谷へ（約5時間）。徐々に高度を上げながらプンタ・オリンピカ・トンネル（4,688m）へ。**プンタ・オリンピカ峠（4,894m）へ**（徒歩約3時間）。ワスカラン（6,768m）やチョピカルキ（6,354m）などを望みます。 朝昼夕【チュルワルカ泊 T】
5	トレッキング1日目 チュルワルカ　発 ヤンガヌコ峠 パリア谷出合　着	朝、🚌**ワスカラン、ワンドイなどをのぞむアンデス屈指の大パノラマが広がるヤンガヌコ峠（4,767m）**を越えて、チョピカルキを望むヴァケリア（3,700m）へ。**ロバのキャラバンと共にトレッキング開始。鋭いチャクララフ東峰を眺め、ゆるやかなワリパンパ谷を進み、ピラミデ、パロンを望むパリア谷の出合（3,800m）へ**（徒歩約5時間）。 朝昼夕【パリア谷出合泊 T】
6	トレッキング2日目 パリア谷出合　発 タウリパンパ　着	**タウリラフを仰ぎながら谷をつめ、コースのハイライトのひとつ、ウニオン峠（4,750m）へ。タウリラフ、キタラフなどの雪山と氷河の大パノラマが展開します。広い圏谷のタウリパンパ（4,100m）へ下ります**（徒歩約8時間）。 朝昼夕【タウリパンパ泊 T】
7	トレッキング3日目 タウリパンパ　発 ヤ マ コ ラ ル　着	**アルパマヨ、およびキタラフの展望地を経て、湖と草原と林が美しいサンタクルスのU字谷を歩き、ヤマコラル（3,600m）へ**（徒歩約7時間）。 朝昼夕【ヤマコラル泊 T】
8	トレッキング4日目 ヤ マ コ ラ ル　発 カシャパンパ　着/発 ワ ラ ス　着	**ヤマコラルよりカシャパンパ村（2,900m）に下りトレッキング終了**（徒歩約3時間）。🚌専用車でサンタクルスやワイドイなどの雪山を眺めながらワラスへ。 朝昼夕【ワラス泊 H】
9	ワ ラ ス　発 リ　マ　着/発	✈国内線でリマへ（約1時間）。深夜、リマ発✈北中米経由都市へ。 朝昼夕【機中泊】
10	北中米経由都市 着/発	北中米経由都市で乗り継ぎ✈東京へ。 機㊀機【機中泊】
11		空路✈東京へ。 機機機【機中泊】
12	東　京　着	午後、東京着。 機㊀㊀

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

ブランカ山群

世界最長のアンデス山脈の中でももっとも美しい雪山が密集していると言われる山群です。

▲ワンツァンの大氷壁を望む

ウニオン峠

タウリラフ直下のトレッキング最高地点（4,750m）。このコースのハイライトの峠になります。

▲トレッキングのハイライト、ウニオン峠越え

絶景のキャンプ地

キャンプ地からは眼前に迫力のブランカ山群の山々が迫り、朝焼け、夕焼けの絶景が楽しめます。

▲タウリパンパのキャンプ地から望むタウリラフ

アンデス屈指の山岳景観

アンデス屈指の大パノラマを誇るヤンガヌコ峠（4,764m）からは氷雪の秀峰群が間近に望める。

▲ヤンガヌコ峠からのワンドイ